

# 県民のあゆみ

2025

3

令和7年3月号

山形県広報誌  
令和7年3月号

県民のあゆみ

No.644

奇数月1日発行 編集発行◎山形県広報広聴推進課  
〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 ☎023-630-2534

表紙題字 | 山形県知事 吉村美栄子  
県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>



「サイエンス」欄は、  
この欄は、  
サイエンス欄です。

- 特集1 いざという時の備えを! 3.11は「県民防災デー」 **P.02**
- 特集2 山形県外国人総合相談ワンストップセンター **P.04**
- 特集3 「いちずに、かじつ。」~やまがたフルーツ150周年~  
奏であう人 **P.08** / 潜入レポート! **P.16**

山形大学で地域防災や防災教育などを学んでいる学生の皆さん。地域住民を対象にした炊き出し体験ワークショップなどの運営に関わり、防災知識の普及にも取り組んでいます。(撮影場所:山形県体育館)

今月の  
表紙の  
Q



どうなってるの!? みつびしえんぴつ やまがたこうじょう こうへん 後編  
三菱鉛筆の山形工場

いつも使っているボールペンは、どうやって作られているの?

## 山形から、世界へ飛び立つボールペン。

世界販売本数が年間1億本以上を誇るボールペン「ジェットストリーム」は、山形県内にある工場で作られています。部品の製造、組み立ての作業は、ほとんどが機械を使って自動化されています。注目すべきは、色が濃く乾きやすい独自のインクと、それに合わせて開発したペン先です。ペン先は、金属棒を正確に削り出して作ります。実は、ペン先の中には先端のボールを支える小さなパネが入っており、使わない時はペン先の先端からインクが出ないようにしています。これらの技術によって、インク漏れを防ぎ、なめらかな書き味を実現しました。利用者の声を反映して改良を重ねることで、ボールペンは常に進化を続けています。



なめらかな書き味のヒミツはペン先とインク。

組み立てられたボールペンが次々と運ばれてきます。



三菱鉛筆  
AIペン

芯の刻印はお客様への誠意の印!

人と機械が品質をWチェック!

ボールペンの芯には、製造年月を表す刻印があります。製品に不具合があれば、原因を調べます。

機械による品質確認のほか、作業員が紙に円を描きながら、書き心地や不良品の有無を検査します。



三菱鉛筆株式会社山形工場 製造課 課長  
黒澤 文雄 さん

鉛筆もボールペンも、長く愛用してもらえるよう、改良を重ねてきました。会社の方針である「最高の品質こそ最大のサービス」に基づき、社員みんなでより良い商品を届けていきます。メイドイン山形の鉛筆とボールペンを、これからもよろしくお願ひします。

